

**第20回全国中学生創造ものづくり教育フェア
第9回木工チャレンジコンテスト長崎県大会 実施要項**

1. 趣 旨

「木工チャレンジコンテスト」は中学生を対象とした、木によるものづくりの技術・技能を競う大会です。本大会は、中学校技術・家庭科で学習したものづくりの技術・技能を発揮させ、ものづくり学習への意欲や希望、ものづくり創造の夢を与えることを目的としています。さらに、中学生の交流の場となることを願っています。本長崎県大会は九州地区大会の予選を行う大会です。長崎県からは 2人 の九州大会参加枠があります。

2. 名 称

第20回全国中学生創造ものづくり教育フェア 木工チャレンジコンテスト第9回長崎県大会

3. 主 催

長崎県中学校技術・家庭科教育研究会

4. 共 催

長崎県中学校文化連盟

5. 後 援

長崎県教育委員会 佐世保市教育委員会 長崎県産業教育振興会 長崎大学教育学部

6. 参加対象・申込み方法

木工チャレンジコンテスト運営委員会において選抜された中学生（14名程度）

※九州以上の大会に参加した実績がある生徒にはシード権を与える。

※参加希望者が多数の場合は、各支部において専攻を行います。

※参加申込は必ず各支部の木工チャレンジコンテスト運営委員を通じて申し込んでください。
(8月23日(金)まで)

※大会欠席者は必ず各支部の木工チャレンジコンテスト運営委員を通じて連絡ください。

(9月4日(水)まで)

7. 大会日時

令和元年10月5日(土)

9:00～	受付
(9:20～ 監督会議)	
9:40	開会式
10:00	競技開始①
12:00～12:55	昼食休憩
13:00	競技開始②
15:00	競技終了
15:10	プレゼンテーション(一人2分以内)
～16:00	掃除片付け
16:00	閉会式

8. 会 場

佐世保市立祇園中学校

(長崎県佐世保市祇園町14-12 TEL:0956-24-8686 FAX:0956-24-8659)

9. 競技内容

全国大会のルールに準じて行う。(一部簡略化) <http://www.ajgika.ne.jp/>

10. 競技方法

大会事務局から与えられる材料は所定の寸法

ヒノキ集成材 [長さ 900mm×幅 200mm×厚さ 15mm] 2枚
ラワン合板 [長さ 450mm×幅 450mm×厚さ 4mm] 1枚

(1) 課題：「与えられた材料を活用して、生活や社会の課題を木工の技術により解決できる作品を設計・製作すること」

- ①整理収納したいと思うアイテムを自由に選択して、個人で設計・製作する。
- ②作品の大きさは3辺の合計長さが1600mm以内とする。
- ③製作工程において、さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規等による検査、紙やすりによる仕上げ作業を含むこと。
- ④大会事務局から与えられる材料以外は、接合金具（釘、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具、蝶番）のみ使用可とする。

(2) 各自の構想図と材料取り図を作成し、A3版でコピーしたものを当日持参して4時間以内で製作する。



第20回 全国中学生創造ものづくり教育フェア 木工チャレンジコンテスト(R2.1.25～26)
URLは、<http://ajgika.ne.jp/~mokkou/> からダウンロードしてご使用ください。

(3) 以下に示す必要な木工具は各自持参すること。個数は限定しない。ただし、持ち込める工具は、現在中学校で使用されている技術・家庭科の教科書（新学習指導要領準拠）に掲載されている形状のものに限る。

- ・さしがね ・直角定規 ・両刃のこぎり ・胴つきのこぎり ・平かんな ・くぎ抜き
- ・くぎしめ ・げんのう ・四つ目ぎり ・はたがね ・C (G) クランプ
- ・L (F) クランプ ・削り台 ・ドリル刃、糸のこ刃（希望者のみ） ・ドレッサ
- ・接合金具（釘、木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具、蝶番）
→その取り付けに必要な手工具（三つ目ぎり、ドライバー等）。

(4) 以下に示すものは、当日各自で準備する。

- ・作品の製図 ・筆記用具（赤鉛筆を含む、鉛筆削り、消しゴム）
- ・プレゼンテーションで使用するディスプレイのためのアイテム

(5) 以下に示すものについては、大会本部で準備する。

- ・紙やすり（研磨紙 240番、80番） ・木工用接着剤 ・捨て板 ・バケツ
- ・ちりとり ・箒 ・木工万力（各1台） ・糸のこ盤（1台）
- ・卓上ボール盤（1台） ・工作椅子 ・ゴーグル

(6) 工作台については、大会本部では参加生徒の利き腕を考慮して準備しない。

(当日抽選にて決定)

(7) 服装は学校指定の体操服、またはジャージ上下とする。

1 1. 評価の観点 (全国大会に準じる)

- A 関心・意欲・態度 (製作競技中の態度)
- B 創意・工夫 (作品の創意・工夫)
- C 知識・技能 (材料の固定、工具の持ち方、作業身体動作など工具の合理的な使用に関する知識と技能の修得)
- D 作品の精度 (作品の仕上がり精度、材料の使用法)

※審査では、提出物や製作品の完成度、製作品や製作中の創意工夫、製作の技能と態度、プレゼンテーションを評価する。なお、技能の審査対象は、さしがねによるけがき、両刃のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、直角定規等による検査、紙やすりによる仕上げ作業に限る。例えば、のみ等による接ぎ手加工や機械加工(卓上ボール盤と糸のこ盤での作業)などは、技能の審査対象外とする。

1 2. 審査員 (予定)

長崎県教育センター	久保 剛志	
佐世保市教育センター	高田 健士	
西海市立大瀬戸中学校	山鹿 義弘	(審査委員長)
佐世保市立東明中学校	郷原 正浩	

1 3. 表彰

1～3位、優秀賞

※成績発表は大会当日に行います。なお、上位2名は九州大会に出場する権利を得る。

※各地区からの代表として選出された作品については、優良賞を与える。

1 4. 大会参加費

生徒からの参加費として、1人1000円を徴収する。

1 5. 問い合わせ先

〒859-2304 長崎県 南島原市北有馬町丁 248 番地

Tel:0957-73-6750 Fax:0957-84-2639 E-mail:kitaarima-jh@minami-shimabara.jp

長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 木工チャレンジコンテスト運営事務局

南島原市立北有馬中学校 磯永 大樹